

がん治療前の歯科受診のお勧め

当院では、がんの治療時におこるお口のトラブルを予防し、
がん治療が円滑にすすむように、
患者さんに治療開始前に歯科医院を受診して、
お口の中をきれいにしてもらうことをお勧めしています。

お口の中はとても細菌の多い部位です。そのため、がんの治療のような大きな治療をおこなうとき、その細菌が様々な悪影響を及ぼすことが知られています。あらかじめ治療開始前に口腔ケア（お口の中をきれいにし、細菌をできるだけ減らしておく）をおこなうことで、がん治療を助ける効果が期待できます。

1

お口の中をクリーニングすることで細菌が減り、手術後の肺炎のリスクや治療中の口の中の不快症状を減らせる可能性があります。

2

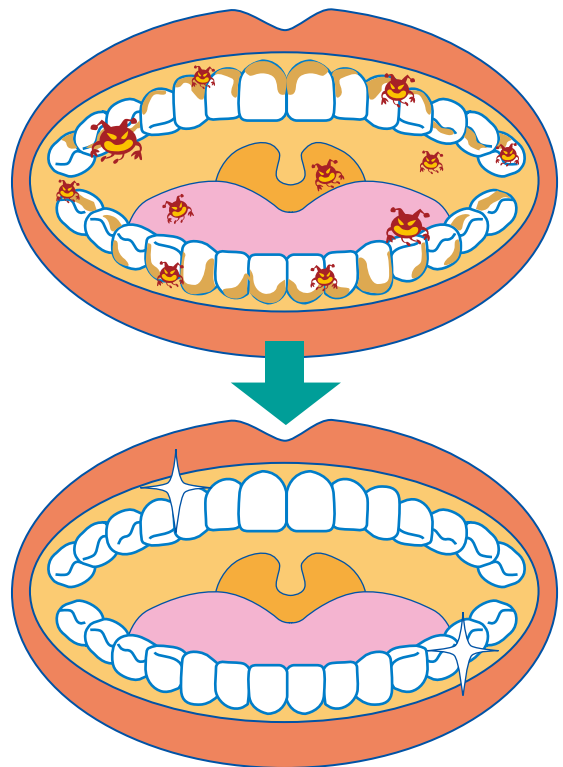
全身麻酔時の気管内挿管（人工呼吸器の管が口や鼻を通して気管の中に入る）の際に、歯が折れたり抜けたりしないよう歯を守る準備ができます。

3

あらかじめ口腔内の状態を良好にしておくことで、手術後お口からの食事開始をスムーズにしたり、治療中食事がしにくくなることを軽減して、全身の状態の維持回復を助けます

4

口や喉、食道などの手術の場合、お口の中の細菌を減らしておくことで、術後に傷口が感染を起こすリスクを減らせる可能性があります。



がん治療前に必要なお口のケアは、歯ブラシではとれない細菌の汚れの清掃と、適切な歯ブラシ方法の指導が中心です。通常1～2回の歯科受診で終わることができます。保険が適応される範囲の処置で、ケアだけであれば費用は3,000円程度です（その他の歯科処置により変わる可能性があります）